

強力溶着式 **ロードマーキング** ライン白黄黒

取扱説明書

生産物賠償責任保険加入済

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。本製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。

■施工時に準備する道具・材料など



- A 設置面の清掃道具
ほうきやブラシなどで、施工前に清掃します。
- B ロードマーキングライン、シート
当社専用の加熱溶着用ライン、シートをご用意ください。
- C プライマー液状タイプ D スプレータイプ
当社専用のプライマーをご用意ください。
- E プライマー塗布用具
刷毛・ローラー、トレー等をご用意ください。
- F 施工箇所 印付け用具
必要に応じて、チョーク、メジャー、テープなどがあると便利です。
- G ロードマーキング用バーナー
施工の用途に応じて、バーナーシリーズをお選びください。

■施工方法

1. 路面清掃・プライマー塗布と乾燥

砂、小石、汚れ、ほこり、水分は禁物ですので、十分に路面を清掃した後、ラインの大きさより2cm程広めにプライマーを路面凹部までムラなく塗布します。指で触れてプライマーが付かない程度まで乾燥させます。
※必ず、ロードマーキング用プライマーをご使用ください。プライマーに記載の取扱説明を必ずお読みいただき、正しく使用してください。

アスファルト路面の場合は、アスファルト用プライマー RM-500、RM-501 を使ってください。
コンクリート路面の場合は、コンクリート用プライマー RM-502 を使ってください。

●プライマー必要量のめやす

〈液状タイプ 1ℓ〉	〈スプレータイプ420ml〉
ナンバーL…約70枚分	ナンバーL…約40枚分
ライン(100mm×5m)…約7本分	ライン(100mm×5m)…約4本分

2. ラインの配置

ラインを配置します。
(継ぎ目がある場合は5mm程度重ねてください。)
路面へ罫書き(印付け)をするなどして正確な直線に配置してください。右記の「正確な直線に施工するコツ」を参照してください。

3. バーナーで加熱

バーナーは新富士バーナーロードマーキング用バーナーをお使いください。
※バーナーの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しく使用してください。
●炎の強さ：1～2秒でラインが路面になじむ程度
●バーナーの距離：20～40cm

エッジ部については、最初から強火だと炎の勢いでまくれ上がるおそれがあるのでラインが路面になじむ温度から加熱してください。



■バーナー加熱のめやす

●加熱不十分の状態
気泡により部分的にふくらみが発生した状態。



●加熱完了の状態
ライン表面が溶けて穴があきはじめるとしっかり加熱します。



⚠ 注意

■施工場所について

- 無断で、公共部(道路等)には施工しないでください。
- アスファルト路面、コンクリート路面の施工推奨です。他のカラー路面材の上には施工できません。
・アスファルト路面の場合は、アスファルト用プライマー RM-500、RM-501 を使ってください。
・コンクリート路面の場合は、コンクリート用プライマー RM-502 を使ってください。
- 新設の路面でも施工可能ですが養生期間が必要です。
・新設アスファルトの場合は夏期は2週間、冬期は3週間以内は施工をさけてください。

■施工上の注意

- 加熱施工中、施工直後はラインが熱くなっていますので絶対に触らないでください。
(ラインの軟化点=約100℃、溶解温度=140～150℃)
- 路面が濡れているときの施工は絶対にしないでください。必ず乾燥させてから施工してください。
- 外気温が5℃以下の場合の施工は原則として避けてください。※気温が5℃であっても路面温度が5℃以下場合があります。特に冬場の施工においては路面を加熱する等の処置をしてください。
- 夏場においては施工直後はタイヤの跡が付きやすいため、施工5分後に水をかけるなどして、路面温度を下げてから交通開放してください。
- 施工の際、お子様には十分注意してください。

◆正確な直線に施工するコツ◆

路面への罫書き(印付け)作業をすることで正確な直線に施工できます。

- ① 建築用糸とチョークを準備します。始点と終点をチョークでマークし、糸を張ります。
- ② その糸に沿う形でラインを設置します。
- ③ 始点1名、終点1名の2名で直線を出すように微調整をします。
- ④ 1名の場合は始点に重し(ラインがつぶれない程度に)を使用し終点側1名で調整。この時強く張りすぎるとシートが破れるおそれがありますので注意してください。

材 質：熱可塑性樹脂、炭酸カルシウム、体質顔料

PL保険加入済

新富士

新富士バーナー株式会社
〒441-0314 愛知県豊川市御津町御幸1号地1-3
TEL 0533-75-5000 FAX 0533-75-5033
http://www.shinfuji.co.jp

製造元

SJC

積水樹脂株式会社
〒105-0022
東京都港区海岸1丁目11番1号
ニューピア竹芝ノースタワー5F
TEL03-5400-1847 FAX03-5400-1804

ShinFuji Burner

MADE IN JAPAN

◆日常の点検・手入れ

■点検・手入れの際の注意

- 日常の点検、手入れは必ず行ってください。
- 点検・手入れは消火し、容器(ボンベ)を取り外し火口、火口付近が完全に冷めてから行ってください。
- 故障または破損と思われるものは絶対使用しないでください。
- 不完全な修理は危険です。万一具合が悪くなって処置に困るような場合は、お買い求めになった販売店または、当社お客様係フリーダイヤル ☎0120-75-5000までご相談ください。

◆故障・異常の見分け方と処置方法

現象 原因	火力が弱い	炎の色が赤い	点火しにくい (ガスは出ている)	ガスが出ない	ガスの臭いがする	炎が吹き切れる	処理方法
ノズルのつまり	○	○		○			点検・修理を依頼する
燃料が残り少ない	○		○				新しい容器(ボンベ)と取り替える
容器(ボンベ)の温度が低い	○		○				容器(ボンベ)を室内に1時間ほど放置する
ガス噴出量が多い			○				ハンドルをOFFの方向に回しガスの噴出量を少なくする
容器(ボンベ)の温度が高い			○			○	ハンドルを少しOFFの方向に回しガスの噴出量を少なくする
点火装置の故障			○				点検・修理を依頼する
容器(ボンベ)の取り付け不良				○	○		容器(ボンベ)を取扱説明書どおりに取り付ける
ガス噴出量が少ない			○				ハンドルをONの方向に回しガスの噴出量を多くする

ShinFuji Burner

製造発売元
新富士バーナー株式会社
 愛知県豊川市御津町御幸浜1号地1-3
 TEL0533-75-5000(代) FAX0533-75-5033
 http://www.shinFuji.co.jp/ MADE IN JAPAN

7

2016.1

ShinFuji Burner

POWER TORCH

パワートーチ RZ-831

生産物賠償責任保険付

取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。

本製品を安全に正しくお使いいただくためにご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき大切に保管してください。

■仕様

外形寸法:長さ90X幅27X高さ210mm(本体のみ)

重量:220g(本体のみ)

燃焼時間:約1時間5分(RZ-860 1本使用時)*1

ガス消費量:320g/h (RZ-860使用時)*2

熱量:4.5kW(3800kcal/h) (RZ-860使用時)*2

:3.3kW(2800kcal/h) (RZ-850使用時)*2

火口径:φ19mm

火炎温度:最高1800~2000℃ 最低800℃

点火方式:電子着火方式

*1 30分の連続燃焼データより換算したものです。

*2 10分間の燃焼データを1時間に換算したものです。

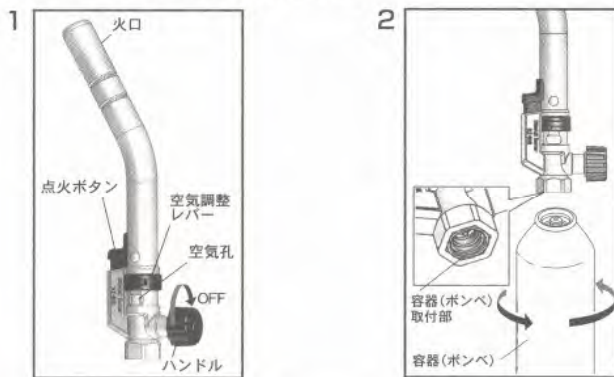
目次

- 特に注意していただきたいこと……1~2
 使用方法……3~4
 ロウ付のママ知識……5~6
 日常の点検・手入れ……7
 故障・異常の見分け方と処置方法……7



■容器(ボンベ)の取り付け

1. ハンドルをOFFの方向(右)へ回らなくなるまで回し完全に閉じていることを確認します。
2. 容器(ボンベ)のキャップを外し、容器(ボンベ)先端部を本体の容器(ボンベ)取り付け部(ネジ式接合部)に正しくセットして矢印方向(右ネジ)に自然に止まる程度よりややきつめに締めます。
※この時強く締めすぎると本体が破損したり、容器(ボンベ)の先端部が破損または変形しガスもれやガスが出にくくなる場合がありますので注意してください。



⚠ 警告

ガス漏れに注意してください。容器(ボンベ)取り付け後、「シュー」というガス漏れの音やガスの臭気がするときは、容器(ボンベ)が正しく取り付けられていませんので、もう一度注意して確実に取り付けてください。それでも「シュー」というガス漏れの音やガスの臭気がするときは、使用を中止して点検・修理を依頼してください。

■点火

1. 空気調整レバーを空気孔が全開になる位置にします。
2. ハンドルをONの方向(左)へ約90度回しガスを出します。
3. 点火ボタンを「カチッ」というまで押して点火、青色の炎がでることを確認します。点火しない場合は、点火ボタンを繰り返し押します。

⚠ 注意

ガス量が少な過ぎたり多過ぎたりすると点火がしにくくなります。ガスを量を調節しながら点火してください。気温、風、湿度等の自然条件により点火条件が変わります。気温が高い時はハンドルの開きを少なめに、気温が低い時はハンドルの開きを多めにして点火してください。

⚠ 注意

使い初めの容器(ボンベ)を使用する時や35℃以上の高温時には生ガス(気化していない白い霧状のガス)が出て炎が大きく立ち上がることがあります。その際は火のついたまま容器(ボンベ)を垂直に置き、生ガスが出なくなるまで2~3分間燃焼させてから使用してください。

■火力調整

1. 火力の調節は炎を確認しながらハンドルで調節します。
2. 空気調整レバーをスライドさせることにより、空気の流入量が調節できます。使用目的に合わせて調節します。
※空気孔が全開のままだと炎の勢いが強すぎて安定しない場合があります。そのまま使用しても問題はありますが、空気孔を少し閉じたり、ガスを調整することで安定した炎になります。

■消火

1. ハンドルをOFFの方向(右)へいっぱい回し閉じます。
※消火の際に空気孔より小さい炎が一瞬出ますが異常ではありません。
2. 完全に消火したことを確認後作業を終了します。
※火口、空気孔部も完全に消火したことを確認してください。
※容器(ボンベ)を必ず取り外して保管してください。

◆特に注意していただきたいこと

イラストの横にある  マークは禁止、 マークは強制を表します。

警告 (指示に従わない場合は死亡、または重度の障害を負う可能性があります。)

■使用上の注意

- 着火時および使用中は、火口を人体に向けたりのぞきこんだりしないでください。
- 使用中および使用直後は火口、火口付近が熱くなっていますので可燃物を近づけたり手を触れたりしないでください。
- 明るい所では炎が短く見えますが、高温の熱風がかなり速くまで届きますので周囲の安全を十分確認してください。
- 容器(ボンベ)は正しくセットしてください。容器(ボンベ)のセットが不十分だとガス漏れ事故の原因となります。
- 炭の火起こしにご使用の際は、火が起きたらすぐに器具を消火し、火元から離して置いてください。
- 火のついたまま容器(ボンベ)を取り外したり投げたりしないでください。やけど、火災の恐れがあります。



■使用容器(ボンベ)の取扱上の注意

- 容器(ボンベ)は必ず専用容器(ボンベ)RZ-860、RZ-850をご使用ください。
- 容器(ボンベ)に表示されている注意事項をよく読んでからご使用ください。
- 使用容器(ボンベ)は、火気や直射日光(室内や車内の窓際など)を避け、キャップをして風通しの良い湿気の少ない40℃以下の場所に保管してください。
- 使用容器(ボンベ)をファンヒーターの前など熱気のあたる場所に放置しないでください。熱で容器(ボンベ)の圧力が上がり爆発する危険があります。
- 保管してある容器(ボンベ)は、時々点検してサビが発生している場合にはできるだけ早くご使用ください。
- ご使用中は時々、正常に燃焼していることを確認してください。
- 使用容器(ボンベ)を火の中に投げないでください。爆発して危険です。
- 容器(ボンベ)に強い衝撃をあたえないでください。



◆特に注意していただきたいこと

イラストの横にある  マークは禁止を表します。

警告 (指示に従わない場合は死亡、または重度の障害を負う可能性があります。)

■使用済み容器(ボンベ)の処理に関する注意

- 容器(ボンベ)にまだガスが残っている場合は、そのまま温度の高い所に放置したり、火の中に投入すると爆発する危険があります。
- 容器(ボンベ)は完全に使いきってから他のゴミと区別して捨ててください。(各自自治体の処理方法に従って捨ててください。)

注意 (指示に従わない場合は軽傷、または他の財物の損傷を引き起こすこととなります。)

■取扱上の注意

- 換気の十分な場所で燃えやすい物や熱に弱い物からは十分離れた場所で使用してください。
- 風の強い時は使用しないでください。
- 火災は思いもかけぬことから発生することがありますのでご使用の際は火の元に十分ご注意ください。
- 火口、空気孔にゴミ、異物を付着させたま使用しないでください。異常燃焼をおこし故障の原因となるおそれがあります。使用前に必ず付着物のないことを確認してご使用ください。
- 火口を炭等の燃焼物の中に入れてください。自動点火装置等を破損するおそれがあります。
- 緊急時以外で火口を水に浸けて急冷することは避けてください。自動点火装置が破損するおそれがあります。
- 火口に指などを入れないでください。指が抜けなくなったりけがをするおそれがあります。
- ハンドルは、ご使用中の時以外は締めておいてください。
- ご使用にならない時は容器(ボンベ)を取り外して保管してください。
- お子様の手の届かない所に保管してください。
- お子様には使用させないようにしてください。

■使用容器(ボンベ)

新富士バーナー 製品専用容器(ボンベ)

POWER GAS PRO RZ-860、RZ-850



RZ-860



RZ-850